

サラリーマン川柳(小遣いの 値上げに欲しい 代理人)(大病し 無茶した頃を 反省す)(箸つけた オレを見てから 食べる妻)(年の差婚 四十路過ぎるも チャンス無し)



第1037号2020.5.11 連合中越地域協議会 長岡市東蔵王2-2-68 TEL 0258-24-0515 FAX 0258-24-8930 発行人 矢島 良彦 定価 1部10円 購読料は会費に含む



第91回新潟県中央メーデー 東映ホテルで視聴参加

100年の歴史、第91回メーデー大会 笑顔あふれる未来を構築しよう

第91回メーデー中央大会が、4月29日(水)に開催された。私たちは、日本のメーデー100年を迎えた。そして、91回目のメーデーは、映像

コンテンツ配信中心、各構成組織に参加要請しない、各地区大会は中止する等、前例のない形での開催となった。4月29日第91回中

失業防止 治警撤廃 最低賃銀

労働日 大演説会

五月二日 上野公園南大前
各団體代表者 自由演壇

第1回メーデーの宣伝ビラ

宣言 吾人は茲に日本最初の労働祭を挙げる。労働祭は労働者の自覺、團結、闘争を表現する祝祭にして、此祝祭の趣意と共に労働者階級の解放、吾人の自由、世界萬國の労働者は吾國最初の労働祭に於て、現下の我輩労働者階級が三つの大要求を有することを發表す。第一は治安警察法第七條の撤廃、第二は失業の防止、第三は治安警察法の不合理の矯正ならんことを、吾人は資本主義の組織の一大特徴也。吾人は敢然として其餘波の吾人を労働祭を設けよ。而して吾人此日の祝祭を意義せよ。

決議 一、吾人は憲法治安警察法第十七條の撤廃を要求す。一、吾人は憲法に際し失業の防止を要求す。一、吾人は人間としての生活を保障する最低賃銀の設定を要求す。

主催 正進會 大進會 汎労働會
小石川労働會 啓明會 自由労働者組合
工友會 日本機械技術組合 日本労働組合
全岡坑夫組合 工友會 礦山労働同盟會
信友會 交通労働組合 友愛會

來れ 上野公園へ

この第91回メーデー中央大会は、4月20日から予告編・4月29日中央大会・30日からは総集編として映像が配信されている。20日からの予告編では、「メーデー100年の歴史」、「全国各地のメーデーの様子」、「働く現場の姿とメッセージ」、「告知4・29視聴の呼びかけ」であった。視聴した方はどう感じたでしょうか。30日以降の総集編



中央メーデー大会は、連合本部ロビーを会場に神津中央実行委員長(連合会長)からメッセージが配信された。

第91回メーデー中央大会 メーデー宣言

本日、私たちは100年を迎える91回目のメーデー中央大会を前例のない形で開催した。

メーデーは、1886年に米国の労働者が1日8時間労働を求めてゼネストに立ち上がったことを起源としている。日本のメーデーは、1920年5月2日に第1回が開催された。戦争などで一時禁止に追い込まれたが、第二次世界大戦後メーデーは力強く復活し、働く者の団結と連帯を通じて、労働者の地位や労働条件の向上、人権・労働基本権の確立などに深く貢献してきた。

そして今年、メーデーは100年を迎える。この100年の節目に、メーデーの原点に立ち、果たしてきた役割を振り返り、改めてすべての仲間が団結・連帯することの重要性を確認したい。

世界は今、新型コロナウイルス感染症の恐怖に脅かされている。それは社会や経済、そして雇用に深刻な影響を及ぼしている。しかし、こうした厳しい状況の中にあっても、命と健康を守り、社会を維持し、経済を動かすために懸命に働き続けている方々の存在と頑張りについて、改めて全体で認識し、心からの感謝の気持ちを共有したい。

この間私たちは、新型コロナウイルス感染症の影響で困難な状況に直面している方々に向き合い、その声を受け止めてきた。そして、中央・地方で、政府や行政、政党に対し、感染症拡大抑止を最優先に取り組むことや生活確保・事業継続のための緊急措置など、大胆かつ速やかな緊急対策を求めてきた。

メーデーの精神である、働く者や生活者の立場から、すべての仲間の力を結集して、この極めて厳しく未曾有の難局を乗り越えるために、労働組合としての社会的役割を果たしていかなければならない。

今こそ私たちは、国際連帯を深め、この経験を通じて社会の変革を促し、私たちが掲げる誰一人取り残されることのない公正な社会の実現、平和・人権・環境が守られ、誰もが笑顔のあふれる未来を構築できるよう全力を挙げて取り組むことをここに宣言する。

2020年4月29日
第91回メーデー中央大会

でも神津中央実行委員長から「連帯の輪で、連帯の力で働く者を守っていく」とするメッセージや「メーデー100年の歴史」が配信されている。総集編は5月30日(土)まで31日間、パソコ

第91回新潟県中央メーデーが、4月29日(水)10時に開会した。会場は、東映ホテル。新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴いコンテンツ視聴中心の形式に変更した。東映ホテルの広い会場にスクリーンが用意され、牧野実行委員長、小林実行委員会事務局長、桑原実行委員長が開会に備えた。また、会場には、マスクに、メーデー宣言等を確認した。



第91回メーデー・スローガン

メーデー100年
平和・人権・環境を守り
公正で持続可能な社会をめざす
働く仲間の 笑顔あふれる未来をつくろう！

第91回新潟県中央メーデー

全県統一テーマ
**「ONE TEAM
で創り出す、安心社会」**

第91回メーデー中央大会
動画「QRコード」

サラリーマン川柳(スタンブの数は増えたが会話減り)(気をつかい細かく動けば挙動不審)(「誓います」今なら言える「違います」おしつけとしつけ間違えてかいツケ)

ITUCメーデー声明 ひとつの世界：雇用、所得、社会保護

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的大流行 (パンデミック) が世界中で大惨事をもたらす中、私たちは人類史上最高の連帯感を経験している。

コミュニティ内でのウイルスの急速な拡散を防ぎ、高齢者や持病のある人々を保護するために、現在では世界のほとんどの人口が閉鎖と隔離に陥っている。生活や生計が脅かされる経済的・社会的影響により、あまりにも多くの国で低賃金の不安定な労働者が負担を強いられ、仕事の世界を混乱させている。パンデミック対応の焦点は、封じ込めと緩和、そして最前線で働く医療・介護従事者や、その他多くの重要な産業 (セクター) の人々を支援することにある。ウイルスの拡散に対して、世界中のあらゆる職場が闘っている。

5月1日、メーデーのこの日、私たちは人命を救い、重要な製品やサービスを提供するために、不可欠な仕事をしている医療、介護、その他の最前線の部門の労働者に敬意を表する。

何万人もの人々が死亡し、さらに多くの人々が長期にわたり健康被害を受けることになるであろう。2億人の雇用が失われ、何百万人もの人々が再び貧困に陥る危険にさらされ、すでに存在していた甚大な不平等はさらに深まっている。不十分な、あるいは社会的保護を受けていない世界の人口の3分の2は、深刻な状況にさらされており、多くの人々が貧困と飢餓に直面している。

この危機の影響は、働く女性や男性に課せられていたグローバリゼーションのモデルの失敗を残酷にも露呈している。公衆衛生システムは緊縮財政によって衰弱し、何百万人もの労働者の権利が侵害されたままになっている。差別に直面している女性、移民労働者、少数民族、その他の人々は、特に重荷を背負っている。これを変えなければならない。

この危機への解毒剤は、歴史を通じて、そして今日に至るまで、労働組合の生命線である連帯にある。すべての国が協力して新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の最初の波を乗り越え、将来に備えなければならない。私たちは危機に取り組み、国民の賃金と所得支援を確保するため、社会的対話を十分に活用している政府に拍手を送る。私たちは国内、あるいは国際的に、他の国の組合との協力を拒否し、パンデミックの現実を否定し、あるいは自国の人々に、莫大なコストをかけて暴力と人権侵害を許す政府を非難する。私たちは、危機から利益を得ようとしている企業犯罪者を同様に非難する。私たちは、すべての企業が労働者の権利を尊重することを要求し、政府がそれを確認することを要求する。私たちは極右と闘うこと、極右がこの危機から利益を得ること、そして民主主義および人権をさらに弱体化させることを阻止するために、私たちのコミットメントを再確認する。

誰も取り残されてはならない。公衆衛生とケアへの大規模な投資により、すべての人がアクセスできて、また、すべての労働者の権利が完全に尊重されるようにすることが、復興・再建・強靱性の中心でなければならない。

世界経済の再生には、次の3つの主要目的がなければならない：

- 雇用：何百万もの雇用が破壊されている。完全雇用が目標でなければならない、すべての人のためにディーセント・ワーク、健康で安全な労働条件、不安定雇用の終焉、インフォーマル・ワークのフォーマル化が必要である。
- 所得：グローバル・エコノミーの賃金シェアは何十年にもわたって低下しており、この危機で急落する危険性がある。最低生活賃金はあらゆる場所で実施されなければならない、団体交渉の権利はすべての労働者のために確保されなければならない、男女の賃金格差は解消されなければならない。
- 社会的保護：何十億人もの人々が社会的保護を受けずに放置され、壊滅的な健康被害と、この危機の経済的影響から、重大な危険にさらされている。今こそ、すべての人のために社会保護に資金を提供する、世界的な協力の時である。世界は今、最も必要としている人々に背を向けることはできないし、包摂的で強靱性のある未来の再建にも背を向けることはできない。

これらの目標は経済を再生し、地球上で生きるすべての人のため、健康と福祉を確保するために重要なものである。私たちは、すべての政府と国際機関がこれらの目標を達成するために協力することを求める。

第91回新潟県中央メーデー宣言

本日、私たちは100年を迎える91回目の新潟県中央メーデーを前例のない形で開催した。

メーデーは、1886年に米国の労働者が1日8時間労働を求めてゼネストに立ち上がったことを起源としている。日本のメーデーは、1920年5月2日に第1回が開催された。戦争などで一時禁止に追い込まれたが、第二次世界大戦後メーデーは力強く復活し、働く者の団結と連帯を通じて、労働者の地位や労働条件の向上、人権・労働基本権の確立などに深く貢献してきた。

そして今年、メーデーは100年を迎える。この100年の節目に、メーデーの原点に立ち、果たしてきた役割を振り返り、改めてすべての仲間が団結・連帯することの重要性を確認したい。

世界は今、新型コロナウイルス肺炎の恐怖に脅かされている。それは経済や社会、そして雇用に深刻な影響を及ぼしている。しかし、こうした厳しい状況の中にあっても、命と健康を守り、経済を動かし、社会を維持するために懸命に働き続けている方々の存在と頑張りについて、改めて全体で認識し、心からの感謝の気持ちを共有したい。

この間私たちは、新型コロナウイルス肺炎の影響で困難な状況に直面している方々に向き合い、その声を受け止めてきた。そして、中央・地方で、政府や行政、政党に対し、感染症拡大抑止を最優先に取り組みことや生活確保・事業継続のための緊急措置など、大胆かつ速やかな緊急対策を求めてきた。

メーデーの精神である、働く者や生活者の立場から、すべての仲間の力を結集して、この極めて厳しく未曾有の難局を乗り越えるために、労働組合としての社会的役割を果たしていかなければならない。今こそ私たちは、国際連帯を深め、この経験を通じて社会の変革を促し、私たちが掲げる誰一人取り残されることのない公正な社会の実現、平和・人権・環境が守られ、誰もが笑顔のあふれる未来を構築できるよう全力を挙げて取り組むことをここに宣言する。

2020年4月29日
第91回新潟県中央メーデー

第91回メーデー開催にあたって～“暮らしの底上げ”を実現しよう！～

「メーデー100年平和・人権・環境を守り公正で持続可能な社会をめざす働く仲間の笑顔あふれる未来をつくろう！」のスローガンのもと、新潟県統一テーマを「ON E TEAMで作り出す、安心社会」とし、第91回メーデー開催に向け準備をすすめて参りました。

働く者の祭典であるメーデーは、今年で100年目を迎えました。本日を迎えるにあたり、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、多くの県民、働く仲間と家族が不安な日々を過ごされ、多様な困難に直面されていることと推察します。政府は、不要不急の外出は避け、大規模イベントの自粛要請から、国民の生命、健康に著しく重大な被害を与える恐れがあり、全国的かつ急速な蔓延で国民生活や経済に甚大な影響を及ぼす恐れとする二つの要件を満たしたとして、「緊急事態宣言」を発信しました。このような様々な環境を踏まえ、LIVE発信に切り替えさせていただき開催となりましたことを、ご理解いただきたいと思ひます。

働き方改革の柱に、雇用形態に関わらない公正な待遇の確保があります。4月から施行されたパートタイム・有期雇用労働法は、同一企業内で働く正規雇用労働者とパートタイマー、有期雇用者との間で、あらゆる待遇について不合理な差を設けることを禁じています。加えて、待遇差に関する説明義務も創設され、パートタイマーから求められた場合、企業は正規雇用者との待遇差の内容や理由を説明する義務があります。また、公正な待遇めぐり、同一労働同一賃金に焦点が当たり、多くの職場の労使が議論を重ね、賃金体系や福利厚生などの見直しを図ってきました。人手不足が深刻だった日本の労働市場は、新型コロナウイルス感染拡大により、公正な待遇の中身は賃金と手当だけではなく、急激な経済環境の変化のもとで、働く者が等しく不安に感じるのは、雇用保障です。小泉純一郎元首相の聖域なき構造改革のもと、郵政民営化担当大臣や総務大臣などを歴任した竹中平蔵氏、二人による行き過ぎた規制緩和は、セーフティーネットを後回しにし、企業にとって使い勝手の良い派遣社員を増大させ、そのことによりワーキングプア、低所得階層が拡大し、更なる貧困格差を招いたと言っても過言ではありません。

政府与党は党派を超え、リーマンショック以上とも指摘される今回のコロナショックによる経済への影響に対して、早急な対応と同時に、足元で生じているショックを恒久化させない果敢な政策的対応を進めるよう切望します。

職場・地域から、すべての働く者と心ひとつに力を合わせ、すべての人が平和・人権を守り、新型コロナウイルスの早期終息、笑顔あふれる未来をつくるため、行動を起こしていきましょう。

私たちならできる！いっしょに乗り越えよう～We can do it！～

第91回メーデー万歳！

2020年4月29日
第91回メーデー新潟県中央実行委員会
実行委員長 牧野 茂夫